

施策評価調書(21年度実績)

政策体系	施策名	文化財・伝統文化の保存と活用	施策コード	V-3-(2)
	政策名	多彩な県民文化・県民総スポーツの振興	主管部局名	教育庁
			担当課室名	教育財務課
施策概要	県内には、長い間受け継がれてきた文化財・伝統文化が数多く残されている。これらは、地域の歴史や文化を理解するうえで重要なものであるとともに、将来にわたって文化の向上発展の基礎となるものであるため、その保存と活用を図る。			

【評価指標】

主な取組		指標		基準値		21年度			22年度	27年度
				年度	基準値	目標値a	実績b	b/a	目標値	目標値
①	文化財・伝統文化の愛護意識の高揚	i	文化財愛護少年団数	16	61	63	61	96.8%	64	67
②	文化財・伝統文化の保存と継承	ii	国・県指定文化財数	16	835	865	864	99.9%	870	900
③	文化財・伝統文化の活用と情報の発信	iii	県立歴史博物館、先哲史料館の入館者数(年間)	16	105,440	115,400	81,068	70.2%	117,400	127,400
		iv	県立歴史博物館、先哲史料館の訪問講座回数(年間)	16	24	28	38	135.7%	29	34
						平均達成率(%)		100.7%		

【業績評価】

No.	業 績 評 価		平均 評価
i	概ね達成	児童生徒の減少により活動停止する団体がある中で、市町村教委を通じて加盟促進を行い現状維持を図った結果、概ね目標値を達成した。	
ii	概ね達成	地域に受け継がれてきた文化財の新たな指定や登録の推進により、概ね目標値を達成した。	
iii	著しく 不十分	先哲史料館の利用者数はやや増加しているが、歴史博物館の利用者数が平成19年度以降減少しており、目標を達成できなかった。特別ギャラリーや特別展・企画展等を開催したが、広報活動の不足により県民に十分に浸透しなかったことが原因と考えられる。	
iv	達成	積極的に訪問先の学校などに働きかけるなどして、目標値を達成した。	概ね達成